

# 読者ひろば

## 被災戦争遺産 保存に理解を

高谷和生<sup>62</sup>

市民団体代表

(玉名市)

熊本地震の発生以降、県内戦争遺跡の復旧、被災戦時資料のレスキュー活動を続けてきた。陸軍野砲兵第6連隊から移設された熊本市中央区の白川中正門は、倒壊して痛々しかったが、震災の傷跡を残しながらも今は復旧し、子どもたちの登下校を見守っている。

一方、県内戦跡の中で最も被害が激しかった、同市南区城南町の陸軍隈庄飛行場油倉庫は、全壊したままだ。私たちは震災遺産として「記憶継承」となる現物資料の大切さを訴え保存要望している

が、解体が迫っている。市文化財保護委員会での審議は果たして間に合うであろうか。

調査成果や保存運動を地域の皆様に知っていたため、1月には隈庄飛行場に説明板を設置し、この戦争遺産が持つ記憶継承の大切さをお知らせしている。

また2月には、同飛行場で敗戦を迎え、今般ハリウッドで殿堂入りした故三船敏郎さんの戦時写真や映画ポスターなどの展示会を、城南図書館で開催。被災された多くの方々に訪れていただき、ひとときの心の癒やしとなった。

被災した民間所有の未指定文化財の復旧・復興は、文化庁が歴史的・文化的価値を認めた建造物

に限り、個人負担を前提に補助するという。声を上げられない、財政負担がでない歴史資料はどう救済するのだろうか。

間もなく震災2年目に入る。まだ救済が見えてこない被災戦争遺産を、後世に引き継ぐべき「震災遺産」として心に刻み、地域や個人が柔軟に救済に取り組めるよう、活動の幅を広げたい。

### 投稿される方へ

「読者ひろば」への一般投稿、若者コーナーは450字程度、主張・提言は600字程度。◇欄外に郵便番号、住所(アパート・マンション名も)、氏名、年齢、職業(無職の方は元職でも可)、電話番号を明記する◇趣旨を変えず文章を直すこともあります◇原稿は返却しません。二重投稿、採否の理由等の問い合わせはお断りします。匿名は不採用です。掲載分には薄謝を送ります。

◇モノクロ作品募集 「私の一字」=好きな文字一字を書き、その理由も。「モノクロギャラリー」=イラスト、墨絵、写真など。題材自由。作品は、はがき、封書、ファクス、メールで。作品は返却しません。あて先は①郵送〒860-8506、熊本市中央区世安町172、熊日「読者ひろば」係②ファクス 096(363)1268③Eメール hiroba@kumanichi.co.jp